

議 会 かながわ

令和3年
第5回臨時会(7月21日) 第6回臨時会(8月2日)
第7回臨時会(8月27日) 第3回定例会(うち9月8日から10月15日まで) **No.172** 令和3年(2021年) 11月18日(木)発行



県議会ホームページ <https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/>

神奈川県議会 検索
編集・発行・お問合せ 議会局政策調査課
〒231-8588 横浜市中区日本大通 1
電話 (045) 210-1111 (代表) (045) 210-7564 (直通)
FAX (045) 210-8907



緑のハートのマーク は、県議会のマークです。緑は神奈川県を自然を表し、開かれたハートは、県議会の活動で県民の皆さまの心をつなぐたいという、願いがこめられています。

神奈川県議会 Facebook 公式アカウント みなさまのフォローをお待ちしております！



地域社会の安全に向けて

10月20日に神奈川県総合防災センター(厚木市)にて執り行われた「神奈川県殉職消防職団員慰霊祭」に、小島議長が出席しました。

この慰霊祭は、消防の任務遂行に全力を尽くして職に殉ぜられた消防職員及び団員を慰霊するとともに、今後の消防業務の安全を祈念するため、毎年実施されているものです。

議長は追悼の言葉を捧げ、県議会として、地域社会の安全の確保にまい進することを誓いました。



追悼の言葉を捧げる小島議長

新型コロナウイルス感染症対策などの補正予算等を可決

新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言及びまん延防止等重点措置などの適用を受け、7月21日に令和3年第5回神奈川県議会臨時会、8月2日に第6回臨時会、8月27日には第7回臨時会が開かれ、県からの要請に応じた事業者に協力金を交付するためなどの総額789億900余万円の補正予算を可決しました。

また、令和3年第3回神奈川県議会定例会は、9月8日から12月17日まで開会しています。

新型コロナウイルス感染症対策として、医療提供体制の維持と感染拡大防止対策(病床確保、宿泊療養施設の運営、抗原検査キットの園児・児童等への配布など)、事業者支援(売上が減少した中小事業者への県の追加支援、中小事業者等が行う感染症対策等への支援)など、早急に対応する必要がある事業を行うための総額2,436億6,300余万円の補正予算を可決しました。

このほか、10月15日には、神奈川県県税条例の一部を改正する条例などを可決しました。

補正予算のうち主な新型コロナウイルス感染症対策

事業概要	予算額
医療提供体制の維持 ● 病床確保、宿泊療養施設の運営 ● 抗原検査キットの園児・児童等への配布 など	1,589億2,969万円
県からの要請に応じた事業者に対する協力金 ● 飲食店・大規模施設等に対する協力金	1,502億1,178万円
事業者支援 ● 売上が減少した中小事業者への県の追加支援 ● 中小事業者等が行う感染症対策等への支援	127億3,889万円

可決した 主な条例案の 概要

- 神奈川県県税条例(改正)
- 神奈川県地震災害対策推進条例(改正)

第4期の「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」の財源に充てるため、個人県民税の超過課税(水源環境保全税)の適用期間を令和4年度から令和8年度までの5年間延長する条例案を審議し、改正を行いました。

災害対策基本法の一部改正により、避難勧告が廃止され避難指示に一本化されたことを踏まえ、避難に関する規定を整理するため、条例案を審議し、改正を行いました。

主な活動 < 第5回臨時会・第6回臨時会・第7回臨時会・第3回定例会(うち9月8日から10月15日まで) >



県立津久井やまゆり園での大変痛ましい事件を決して忘れて、真の共生社会の実現に向け、継続して取り組んでまいります。

ともに生きる社会かながわ憲章
この悲しみを力に、ともに生きる社会を実現します

憲章全文はこちら



代表質問

9月13日月・14日火・15日水

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、11月下旬県議会ホームページ公開予定の神奈川県議会会議録(暫定版)をご覧ください。なお、正式版は2月中旬に発行予定です。

会派名・選挙区は、質問時点のもので、質問順は左上から下に続きます。



やなぎした つよし
柳下 剛
自民党
横浜市緑区

収入証紙制度の見直し

問 県民の利便性や業務の効率性等の観点から、収入証紙による手数料等の徴収方法の見直しを検討すべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 販売所のあり方など課題を整理した上で、収入証紙制度を廃止していく。また、窓口での手数料等の納付に、キャッシュレス決済を導入し、県民の利便性の向上を一層、図っていく。

熱海の土砂災害を踏まえた県の対応

問 熱海の土砂災害の被害を拡大させたとされる盛土だが、県土砂条例の規制では限界があり、法制化が必要である。今後、盛土による土砂災害の防止に、どう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 土砂災害を防止するためには、土砂

の処理を適正に行い、盛土の安全を確保することが、極めて重要である。早期の法制化を粘り強く国に働きかけるとともに、近県の動向を見定めた上で、条例改正の必要性を検討する。

入学者選抜制度の改善

問 令和4年度入学者選抜の新型コロナウイルス感染症感染防止対策について、どう考えているのか。また、今年度から新しい中学校学習指導要領が全面实施されたことを踏まえ、今後の公立高等学校入学者選抜制度について、どう考えているのか、教育長の見解を伺う。

答 昨年度と同様、安心して受検できるよう感染防止対策を徹底するほか、感染者や濃厚接触者と特定された場合も、不利益を被らないよう対応する。また、今後の入学者選抜制度については、学識経験者や中学校関係者等による協議会を設置し、検証を行い、令和6年度入学者選抜への反映を目指し、改善の方向性について検討していく。

このほか
当事者目線の障がい福祉、新型コロナウイルス感染症への対応、豚熱対策、水道事業の広域連携などについて質問しました。

インターネット中継のご案内

代表質問、一般質問の様子は、インターネット中継でもご覧いただけます。

神奈川県議会 ネット中継

検索

https://kanagawa-pref.stream.jfit.co.jp/?tpl=gikai_list&kaigi_id=1



おおやま ななこ
大山 奈々子
共産党
横浜市港北区

新型コロナウイルス感染症の宿泊療養施設の活用

問 無症状や軽症の間は、搬送手段を確保して宿泊療養施設を有効活用し、また、抗体カクテル療法等を宿泊療養施設でも行うべきだが、知事の見解を伺う。

答 タクシー会社とも契約し、搬送に必要な台数を確保している。医療人材の確保

が困難な中、宿泊療養施設での抗体カクテル療法の実施は現状では考えていない。**生活保護申請権保障の仕組み**

問 生活保護制度の弾力的運用の説明を窓口で徹底し、また、ホームページ等に国民の権利であることを明記し、申請を抑制する表現を排除するよう改善すべきだが、知事の見解を伺う。

答 制度の弾力的な運用を研修等の機会を捉え、福祉事務所に周知し、生活保護の相談者に寄り添った対応を求めている。

このほか
土砂条例と気候変動を加味した諸基準の見直し、特別支援学校の過大規模化解消に向けた年次整備計画の策定、住民投票などについて質問しました。



さとう けいすけ
佐藤 けいすけ
かながわ県民・民主フォーラム
愛川町・清川村

自然環境の機能を取り入れたグリーンインフラ^{*4}の取り組み

問 自然環境が有する機能を取り入れたグリーンインフラの取り組みの今後の方向性について、知事の見解を伺う。

答 自然環境が持つ防災・減災、地域振興などさまざまな機能を、実際の都市づくり、どのように反映できるか検討し、

持続可能な社会の形成を目指していく。**地域療養体制の強化**

問 新型コロナウイルス感染症の急拡大を契機に、自宅療養の新たな展開を模索すべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 重症化させないよう指針を定め、初診の段階から薬剤処方を行うよう県内の医療機関に要請し、また、地域医師会の医師の指示で自宅にて酸素投与できる体制を整備するなど、安心して自宅療養できる仕組みに発展させていく。

このほか
自然や生態系を活用した防災・減災対策、再生可能エネルギー普及に向けた県営電気施設活用、教育委員会のICT^{*5}推進指針などについて質問しました。



あかの たかし
赤野 たかし
立憲民主党・民権クラブ
横浜市青葉区

ワクチン接種のさらなる「見える化」

問 本県において年代別の接種率の公開を検討すべきと考える。県としてワクチン接種のさらなる「見える化」に向け、どう取り組んでいくのか、知事の見解を伺う。

答 全県レベルの年代別の接種率について、速やかに公表する。高齢者接種率と新規感染者に占める高齢者の割合の推移を示すなど、客観的なデータを活用しながら、県民にとって分かりやすい

情報を提供する。**防災のための盛土点検と土砂条例施行規則の見直し**

問 県内の盛土の総点検対象箇所は、どのくらいか。また、盛土などを行う場合の事前の住民説明会の対象範囲を広くすべきと考えるが、知事の見解を伺う。さらに、見直しを行う場合、いつまでに行うつもりなのか、併せて伺う。

答 県内における盛土の総点検の対象箇所数は9月9日時点で約1万箇所となっている。また、住民説明会の対象範囲の拡大について検討を行い、年度内を目途に施行規則の見直しを行う。

このほか
地域療養の神奈川モデルと市町村連携、コロナ禍での犯罪情勢と抑止対策、特別自治市^{*1}構想、カジノ等への県の対応などについて質問しました。



いちかわ かずひろ
市川 和広
自民党
藤沢市

戦没者追悼と戦争の記憶の次世代への継承

問 戦没者への追悼の思いを風化させないため、戦没者追悼施設の一層の活用や、戦争の記憶の次世代継承をどう進めていくのか、知事の見解を伺う。

答 戦没者の孫、ひ孫や大学生など若い世代との意見交換の場を設けて、次世代への効果的な継承方法を検討する。また、戦後80年の節目となる令和7年に向けて、県の戦没者追悼施設の活用

方法を検討する場を立ち上げ、施設面の課題も検討する。**建築物の耐震対策**

問 国の基本方針の見直しを受けた、神奈川県耐震改修促進計画の改定の方角について、知事の見解を伺う。

答 住宅やホテル、病院などの耐震化率は目標の95%を概ね達成したが、緊急輸送道路の沿道建築物の耐震化率は約3割にとどまっていることから、新たに目標を定めるとともに、建築物の所有者に対する改修の働きかけを強化するなど、建築物の耐震対策に取り組んでいく。

このほか
公立学校における外国につながる子どもたちへの支援、本県水産業の活性化、県西地域の活性化などについて質問しました。



にしむら くにこ
西村 くにこ
公明党
川崎市川崎区

コロナ重症化を防ぐ医療提供体制

問 自宅療養のコロナ患者の重症化を防ぐ観点から、中和抗体カクテル療法^{*2}を早期に受けることができる体制強化が必要と考えるが、知事の見解を伺う。

答 医療崩壊を防ぐためにも重要な取り組みであり、今後は、療法を普及する観点から拠点病院を地域ごとに指定し、必要な病床数を確保していく。また、外来でも実施できるよう調整を進める。

県立学校における生理の貧困への対応

問 6月から実施した生理用品提供モデル事業を今後、どう総括し、対応するのか、教育長の見解を伺う。

答 アンケートでは生徒の約80%が生理用品が手元になく困った経験があり、経済的理由から用意できない生徒やアルバイトをして用意している生徒は約4%だった。安心して学校生活を送れるよう、10月から、すべての県立学校の女子トイレに生理用品を配備する。

このほか
かながわ性犯罪・性暴力被害者ワンストップ支援センター「かならいん」、低出生体重児^{*3}のための母子手帳、夜間中学などについて質問しました。



いちかわ よしこ
市川 よしこ
立憲民主党・民権クラブ
川崎市幸区

災害時における新型コロナ自宅療養者の避難

問 災害時の自宅療養者の避難場所の確保について、知事の見解を伺う。

答 自宅療養者の避難に関する対応等を避難所マニュアル策定指針に反映する。また、市町村が行う避難に必要な資機材整備等に対し、財政支援を行う。

人権を守る実効性のある取り組み

問 多様化、深刻化する人権侵害について、独立機関の設置の検討など、実効性のある取り組みを推進すべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 現在改定作業を進めている「かながわ人権施策推進指針」において、人権侵害解消に資する当事者支援の充実・強化を位置付ける。また、国の動向や他自治体の状況も捉え、実効性のある先駆的な取り組みを研究していく。

このほか
ワクチン接種証明書等の活用の課題、宿泊・自宅療養者等の投票権の担保、地域医療構想のこれからのあり方などについて質問しました。



いけだ とういちろう
池田 東一郎
県政会
大磯町・二宮町

抗体カクテル療法^{*2}の県内実施状況と普及促進

問 抗体カクテル療法の県内における実施状況と、薬剤備蓄や外来患者への投与等の普及促進策について、知事へ伺う。

答 抗体カクテル療法は9月9日時点で約500件実施し、薬剤備蓄ができる拠点病院を新規に開拓している。外来患

者への投与についても条件を備えた医療機関を開拓し、普及促進を図る。**ウミガメ保護と漁業の両立**

問 相模湾の定置網にウミガメが迷い込んで死んでしまうことを防ぐため、ウミガメ脱出装置を定置網に取り付けるなど、今後の対応について、知事に伺う。

答 今後、平塚沖で実施するウミガメ脱出装置の実証試験に県も参画して、その改良と普及に取り組み、県内定置網漁業の振興とウミガメ保護の両立を図る。

このほか
公共事業施工時期の平準化、教育機会確保法の趣旨を生かした不登校対応、国の特別支援学校設置基準への対応などについて質問しました。



一般質問

9月17日金・21日火・24日金・27日月

会派名・選挙区は、質問時点のものです。質問順は、左上から下に続きます。

紙面の都合上、質問・答弁の一部を掲載しています。詳しくは、11月下旬県議会ホームページ公開予定の神奈川県議会会議録(暫定版)をご覧ください。なお、正式版は2月中旬に発行予定です。

かみくら ひろあき 自民党 秦野市
神倉 寛明
中高生など10代に対する
新型コロナワクチン接種

問 受験等を控える中高生など10代の県民がワクチンができるだけ早期に安心して接種できるよう、市町村と連携して取り組むべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 中高生に対する接種につき、市町村に配慮をお願いするとともに、職域接種を行う大学等に対し、受験生も接種対象とするよう依頼する。また、副反応等ワクチンに関する情報をSNS^{*6}等で発信し、不安の払拭に努める。

このほか 秦野赤十字病院を含む地域での医師確保、秦野戸川公園の魅力づくり、わいせつ教員根絶への取り組みなどについて質問しました。

やまくち みつお 自民党 相模原市緑区
山口 美津夫
家畜伝染病に対する危機管理

問 家畜伝染病の発生に備え、平時から関係市町村との連携が必要と考えるが、知事の見解を伺う。

答 家畜伝染病の発生時、農場や近接地等でレンダリング^{*10}や埋却処理が可能な土地の有無を、市町村等の協力を得て、調査を始めており、また、廃棄物の収集運搬や焼却処理事業者を拡充する。今回の事案を踏まえ、担当の部長等を配置し、課題の洗い出しや検証等を行い、対策を強化する。

このほか 国と連携した雇用対策、地籍調査の促進、ICT^{*5}を活用した教育活動、コロナ禍の県立高校の部活動などについて質問しました。

はら そうすけ 自民党 横浜市中区
原 聡祐
医療従事者等の
新型コロナワクチン優先接種

問 県が実施した医療従事者等のワクチン優先接種について、対象者の範囲などの課題をどう捉え、どういかしていくのか、知事の見解を伺う。

答 医療従事者等に含まれなかった従事者でも、決して低い感染リスクを感じている方もおり、再検討の余地がある。3回目の接種で医療従事者等へ優先接種を行う場合は、その範囲を再検討するよう国に求める。

このほか 災害発生時の救助・支援体制、東京2020大会事前キャンプ、コロナの影響を受けた商店街支援などについて質問しました。

すだ こうへい 立憲民主党・民権クラブ 横浜市旭区
須田 こうへい
随意契約での県有地売却
における適正さの担保

問 県有地が横浜市副申のもと、随意契約により事業者売却された後、鑑定額より高額で転売され、用地も違う用途で利用されている。随意契約での県有地売却の適正さを担保する実効性のある取り組みについて、知事に伺う。

答 市町村から副申を受ける際は、施設整備の許認可の見込みなど、県と市町村で確認する。また、今後は、契約に違反し転売された場合に、県が買い戻しできる特約を付す。

このほか カジノ誘致反対の民意を受けた上での神奈川県ギャンブル等依存症対策推進計画、データ活用などについて質問しました。

たかのぶ 立憲民主党・民権クラブ 横浜市都筑区
すとう 天信
自然を活用した
保育の普及促進

問 県は、自然保育の自治体ネットワークに参加し、市町村と連携して、自然を活用した保育の普及促進に取り組んでいく必要があると考えるが、知事の見解を伺う。

答 自然保育の情報発信や人材育成に取り組む森と自然を活用した保育・幼児教育推進自治体ネットワークに参加し、情報収集を行う。また、県内で自然保育を実践する事業者の取り組みについて、市町村への情報共有を図る。

このほか ソーシャルベンチャー創出、大人の発達障害への対応強化、視覚障がい者等を含む歩行者の交通安全などについて質問しました。

たなか しんじ 自民党 横浜市泉区
田中 信次
魅力ある県の形の
シルエットを活用した広報

問 県の形を活用した広報について、現在の取り組みをどう捉えているのか、また、今後どう進めていくのか、知事の見解を伺う。

答 県の形は広報物の表紙等で活用している。今後は、より多くの方がさまざまな用途で活用することで、県の認知度やイメージ向上につながるよう、県ホームページで、無償でダウンロードでき、誰でも自由に使えるようにする。

このほか 最低賃金改定が影響する中小企業の支援、観光農業支援、災害時のスマートフォン等の電源確保などについて質問しました。

まつなが やすゆき 県議会 藤沢市
松長 泰幸
コロナ禍における未病改善

問 運動や食の大切さ、心身の健康について、コロナ禍の未病改善の促進にどう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 ストレス解消法や室内での運動、バランスのよい食事等、コロナ禍だからこそ自分事として取り組める内容をホームページにまとめ、情報発信をより充実させる。県のたより10月号において運動を特集し、二次元コードから動画を見られるよう、わかりやすい情報を発信する。

このほか 東京2020大会のレガシー、不適切な森林開発防止、磯焼け対策、水道スマートメーターの導入などについて質問しました。

かわもと まなぶ 自民党 川崎市中区
川本 学
東京2020大会・
セーリング競技のレガシー

問 東京2020大会・セーリング競技の記憶を将来に伝えていくために、今後どのような形でモニュメントなどを残し活用していくのか、知事の見解を伺う。

答 セーリング競技会場の江の島に、大会レガシーとしてモニュメントと記念プレートを設置する。これにより、オリンピックの記憶を後世に語り継ぐとともに、江の島を訪れる方々にも、新たな魅力としてPRしていく。

このほか 戦没者DNA鑑定の周知、外国籍県民支援、都市農業推進、信号機のLED化と災害時の滅灯・倒壊対策などについて質問しました。

たかはし のぶゆき 自民党 足柄下
高橋 延幸
芦ノ湖と早川の洪水対策

問 芦ノ湖と早川における洪水対策にどう取り組むのか、知事の見解を伺う。

答 芦ノ湖では、近年の豪雨災害の発生状況を水利組合に説明し、理解を得たうえで、どのような降雨ならば事前放流できるのか協議を進める。早川では、放流で増える水を安全に流せるよう、改修が進んでいない上流域を中心に、堆積土石の撤去などの対策を加速する。

このほか 定置網漁業の振興、観光産業の復興、横断歩道利用者の安全確保、県西地域の宿泊施設設置などについて質問しました。

いしだ かずこ 共産党 川崎市高津区
石田 和子
新型コロナ対策における
保健所の体制強化

問 法定業務に加え、コロナ対応が求められる保健所の体制強化が必要と考えるが、年度途中の保健師増員と来年度以降の正規保健師増員の取り組みについて、知事に伺う。

答 今年度は、非常勤職員の配置などで人材を確保した。また、来年度に向け保健師20名を募集し、一部を10月に前倒しで採用して体制を確保する。来年度以降も保健師の適正な配置に取り組み、保健所の体制強化に努める。

このほか 新型コロナの感染伝播を断つための大規模検査、介護現場の人材確保、羽田空港新飛行ルートなどについて質問しました。

さかい まなぶ 立憲民主党・民権クラブ 川崎市川崎区
栄居 学
交差点における
交通事故防止対策

問 元木交差点及び綱管通り交差点など交差点改良の地元住民の要望を聞くが、交差点における交通事故防止対策について、どう取り組んでいくのか、警察本部長に伺う。

答 交通指導取締りのほか、県警察公式ツイッターによる広報啓発活動や、交通事故が多発している交差点については道路管理者等の関係機関と連携した対策を講じている。引き続き交差点での交通事故防止対策を適切に推進する。

このほか 飼い主のいない猫を増やさない取り組み、知的障がい者への新型コロナワクチン接種などについて質問しました。

ます せいとう 自民党 茅ヶ崎市
榎 晴太郎
県立高校における
STEAM^{*11}教育

問 県立高校におけるSTEAM教育について、教育長の見解を伺う。

答 来年4月、STEAM教育に関する研究校を5校指定し、カリキュラム編成などの研究・開発を進め、その成果を他の高校へ普及していく。県立高校改革実施計画II期にSTEAM教育研究推進校として位置付け、県立高校における社会の変化に見合った学びを創り出していく。

このほか テレワーク定着に向けた取り組み、電話リレーサービス^{*12}の周知に向けた取り組み、茅ヶ崎ゴルフ場などについて質問しました。

つなしま よういち 自民党 綾瀬市
綱嶋 洋一
有機フッ素化合物^{*7}による
地下水汚染への対応

問 綾瀬市内で発生した有機フッ素化合物による地下水汚染に対する県民の不安を払拭する取り組みを知事に伺う。

答 県が周辺の地下水を調査した結果、暫定目標値以下で問題ないことが確認された。こうした情報をもとに、地元市町村と連携し、地下水利用者に向け注意喚起し、また、地下水を継続的に摂取した場合でも暫定目標値以下ならば健康被害の心配はないなど、丁寧な情報発信を行う。

このほか 高齢者の防犯対策、高速道路に架かる市町村管理橋老朽化対策、SNS等起因の犯罪から子供を守る対策などについて質問しました。

やまくち たかひろ 自民党 厚木市
山口 貴裕
通学路の合同点検を含めた
安全対策

問 通学路の合同点検を含めた安全対策について、どう取り組むのか、教育長の見解を伺う。

答 各市町村教育委員会に通学路の合同点検等の実施への対応を依頼している中だが、経路の変更などすぐに着手できる対策等の実施を改めて促す。また、神奈川県通学路安全対策連絡会議において、合同点検の結果把握や今後の対応の確認など、通学路の安全対策に取り組む。

このほか 児童虐待未然防止、さがみロボット産業特区の今後の取り組み、相模川等の樹林化対策と堆積土砂撤去などについて質問しました。

たかはし えいいちろう 自民党 横浜市保土ヶ谷区
高橋 栄一郎
CRE感染症^{*13}の院内感染対策

問 CRE感染症の院内感染が、県立病院で発生した場合の県の責務について、知事の見解を伺う。

答 こども医療センターで、院内感染と考えられる多くのCRE保菌者が確認されたことについては、県としても大変申し訳なく思っている。CRE感染症は治療が難しく重症化リスクが高いため、拡大しないよう県立病院機構と協力し、迅速かつ組織的に感染防止対策を徹底する。

このほか 急性期の心血管疾患患者に対する初期医療対応、公立学校の病弱児の学び、ノウフク連携などについて質問しました。

のだ はるみ 立憲民主党・民権クラブ 横須賀市
野田 治美
動物虐待等の通報

問 動物虐待等の事案の通報を受け止め、適切に対応するため、県としてどう取り組むのか、健康医療局長に伺う。

答 県のホームページに、動物虐待等に関する情報を集約した「かながわペット110番」を新設し、事例紹介とともに通報先の電話番号を一覧で掲載する。さらに、通報先を積極的に県民に周知し、所管外の通報があった場合にも関係機関と情報共有を図り、速やかな対応に努める。

このほか 有機農業推進、SDGs^{*8}アクションとしてのフードドライブ^{*9}活動、福祉と社会をつなぐ障がい者アートなどについて質問しました。

あおやま けいいち 立憲民主党・民権クラブ 川崎市多摩区
青山 圭一
県立の図書館への
電子図書館サービスの導入

問 県立の図書館に電子図書館サービスを導入することについて、これまでの検討状況と今後の取り組みを教育長に伺う。

答 県教育委員会では、現在進めている県立図書館再整備の中で有識者の意見も伺いながら、検討している。他県では、館外貸出ができない辞典などに重点化して電子書籍を選定するなど工夫した取り組みが見られた。引き続き検討し、令和3年度内を目途に結論を得たい。

このほか 県立高校の医学コース設置、高齢者施設の安全対策、医師の育成に係る機会均等と医師確保などについて質問しました。

すがわら なおとし 大志会 大和市
菅原 直敏
新型コロナウイルス感染症
に関する差別等

問 新型コロナウイルスの感染者への差別は人権問題であるという視点からも、知事自らの言葉で、県として差別は許さないと決めたことを動画やホームページ上で発信していくべきと考えるが、知事の見解を伺う。

答 メッセージを出すのは大変難しいと痛感したこともあるが、差別偏見がいけないことは間違いなく、議員提案の視点でのメッセージ発信についても検討していきたい。

このほか 本県のデジタル変革(DX^{*14})、共生社会実現の手段としてのデジタル変革(DX)について質問しました。

*3面では、「東京2020オリンピック・パラリンピック競技大会」を東京2020大会と記載しています。

議案と各会派の賛否

第5回臨時会

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、県政会、共産党、かながわ県民・民主フォーラム、わが町、大志会、神奈川ネット、横浜瀬谷区の会) ○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	県政	共産	わが	大志	神奈	瀬谷	備考
令和3年度補正予算(1件)	一般会計補正予算(第13号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

第6回臨時会

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、県政会、共産党、かながわ県民・民主フォーラム、わが町、大志会、神奈川ネット、横浜瀬谷区の会) ○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	県政	共産	わが	大志	神奈	瀬谷	備考
令和3年度補正予算(1件)	一般会計補正予算(第14号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名

第7回臨時会

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、県政会、共産党、かながわ県民・民主フォーラム、わが町、大志会、神奈川ネット、横浜瀬谷区の会) ○は賛成×は反対

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	県政	共産	わが	大志	神奈	瀬谷	備考
令和3年度補正予算(1件)	一般会計補正予算(第15号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	欠席者等2名

第3回定例会

(会派名:左から 自民党、立憲民主党・民権クラブ、公明党、県政会、共産党、かながわ県民・民主フォーラム、わが町、大志会、神奈川ネット、横浜瀬谷区の会) ○は賛成×は反対 ▲は欠席者等

議案の分類	議案名	審議結果	自民	立憲	公明	県政	共産	わが	大志	神奈	瀬谷	備考
令和3年度補正予算(4件)	一般会計補正予算(第16号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般会計補正予算(第17号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	▲	▲	欠席者等2名
	一般会計補正予算(第18号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	一般会計補正予算(第19号)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
条例の一部改正(5件)	地方税法第37条の2第1項第4号に掲げる寄附金を受け入れる特定非営利活動法人等を定める条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	職員の特殊勤務手当に関する条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	神奈川県県税条例	原案可決	○	○	○	○	×	○	○	○	○	
	神奈川県地震災害対策推進条例	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
契約(1件)	工事請負契約の締結(県営阿久和団地公営住宅新築工事(3期-建築-第4工区)請負契約)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他(11件)	指定管理者の指定(相模湖公園及び相模湖漕艇場)	原案可決	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	指定管理者の指定(秦野戸川公園及び山岳スポーツセンター)											
	指定管理者の指定(相模三川公園)											
	指定管理者の指定(山北つづらの公園)											
	神奈川県科学技術政策大綱の計画期間の変更											
	訴訟の提起											
	和解(元県職員が業務過重により自死に至った公務災害事案に関する損害賠償請求事件)											
	和解(県が運営する宿泊療養施設で発生した療養者死亡事案)											
	地方独立行政法人神奈川県立病院機構定款の変更											
	動産の取得											
専決処分(動産の取得)	承認	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
人事(1件)	教育委員会委員の任命	同意	○	○	○	○	○	○	○	○	○	

令和3年第3回定例会・会議等の予定

第3回定例会は9月8日から開催されています。発行日以降の日程を掲載します。

11月18日(木)	議会運営委員会
19日(金)	決算特別委員会
25日(木)	議会運営委員会、本会議(知事提案説明、議案説明会)
30日(火)	本会議(代表質問)
12月1日(水)	本会議(代表質問)
2日(木)	本会議(代表質問)
6日(月)	本会議(一般質問)
7日(火)	議会運営委員会、本会議(一般質問、付託)
9日(木)	常任委員会(総務政策、防災警察、国際文化観光・スポーツ、環境農政)
10日(金)	常任委員会(厚生、産業労働、建設・企業、文教)
13日(月)	特別委員会
14日(火)	常任委員会(全委員会)
16日(木)	議会運営委員会
17日(金)	議会運営委員会、本会議(採決)

※ 議会の日程は、変更される場合があります。
※ 最新の日程は、県議会ホームページでご覧いただくか、議会局までお問い合わせください。

可決された意見書等

〈第3回定例会〉可決された意見書(6件)

- 新型コロナウイルス感染症対策に係る財源措置を求める意見書
- 出産育児一時金の増額を求める意見書
- 支援を必要とする大学生等が生活保護を受けることができるよう制度運用の見直し等を求める意見書
- 国内放送における手話通訳付与等を求める意見書
- 建設発生土の処分に係る法制化を求める意見書
- 新型コロナウイルス感染症まん延下における児童生徒のうつ症状や不登校対策への支援を求める意見書

〈第3回定例会〉採択された請願(2件)

- 私学助成等について請願
- 国に対して、被児童虐待経験のある大学生等が生活保護を受けられない運用を改めることの見直し提出を求める請願

可決された意見書等の全文は
県議会ホームページに掲載しております。

神奈川県議会 意見書 🔍 検索
https://www.pref.kanagawa.jp/gikai/p80118.html

決算特別委員会

決算特別委員会は、決算認定議案が提出された際に設置され、一般会計、特別会計、公営企業会計の決算を審査します。今定例会では、10月13日から11月19日までの間、延べ9日間にわたり令和2年度決算について審査等を行っています。

委員長	山口 貴裕 (自民党)												
副委員長	浦道 健一 (立憲民主党・民権クラブ)				藤井 深介 (公明党)								
委員	自民党	加藤 とう	永田 てるじ	山口 美津夫	高橋 延幸	武田 翔	川崎 修平	おざわ 良央	石川 巧	綱嶋 洋一	原 聡祐	高橋 栄一郎	内田 みほこ
		国松 誠	桐生 秀昭	杉山 信雄	しきだ 博昭	松田 良昭							
	立憲民主党・民権クラブ	市川 さとし	野田 治美	米村 和彦	栄居 学	小林 大介	赤野 たかし	たきた 孝徳	松崎 淳				
	公明党	西村 くにこ	鈴木 ひでし										
	県政会	相原 高広											
	共産党	石田 和子	大山 奈々子										
	かながわ県民・民主フォーラム	菅我部 久美子											
	神奈川ネット	佐々木 ゆみこ											

開かれた議会づくりのための広報委員会

広報委員会

議会広報の基本方針等について協議しています。

委員長

議長 小島 健一 (自民)

副委員長

副議長 佐々木 正行 (公明)

委員

加藤 元弥 (自民) 作山 ゆうすけ (立民)
亀井 たかつぐ (公明) 相原 高広 (県政)
井坂 新哉 (共産) 近藤 大輔 (民主)

開かれた議会づくり検討小委員会

県民の皆さまに議会に関心を持っていただけるような広報のあり方や、議会かながわの編集や議会ポスターの作成などについて協議を行っています。



議会かながわへのご意見をお待ちしています!

ご意見・ご感想はこちら

議会かながわ・議会広報全般についてのご意見・ご感想を、お寄せください。
政策調査課広報・調整グループ ☎(045)210-7564 / FAX(045)210-8907